

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is/Iso	0.493	Ctu・Sd	0.22		I	内容	
1	青葉台タワー	5～9階	青葉台3-1-17	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.493	Ctu・Sd	0.22	I		※9
		1～2階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.551	Ctu・Sd	0.33	II		
2	ハynes池尻	6～10階	大橋2-24-1	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.016	Ctu・Sd	0.31	III		
		1～5階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.033	Ctu・Sd	0.32	III		
3	ライオンズマンション柿の木坂		柿の木坂1-1-5	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.033	Ctu・Sd	0.32	III		
4	藤和柿の木坂コープ		柿の木坂1-3-1	住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.3	Ctu・Sd	0.62	III		
5	クレードル都立大		柿の木坂1-6-11	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.933	Ctu・Sd	0.37	II		
6	三菱UFJ銀行都立大学駅前支店		柿の木坂1-30	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1	Ctu・Sd	0.6	III		
7	本田病院		柿の木坂1-30-5	その他	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.326	Ctu・Sd	0.23	I		
8	柿の木坂スカイマンション		柿の木坂2-4-3	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	Ctu・Sd	0.607	III		
9	ハイツ柿の木坂		柿の木坂2-4-7	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.025	Ctu・Sd	0.624	III		
10	柿の木坂エースマンション		柿の木坂2-4-18	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.61	Ctu・Sd	0.29	II		
11	柿の木坂サニーハイツ		柿の木坂2-5-2	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.716	Ctu・Sd	0.44	II		※9

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is	q	1.15	0.29		内容	実施時期	
12	菊ビル		下目黒1-1-15	店舗 事務所	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.29	q	1.15	I			
13	セザール目黒		下目黒1-2-22	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.701	Ctu・Sd	0.292	II			
14	サンウッド目黒		下目黒1-3-28	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.061	Ctu・Sd	0.384	III			※9
15	目黒サンライズマンション・本田ビル		下目黒1-5-16	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.858	Ctu・Sd	0.52	II			
16	京王目黒マンション		下目黒1-5-19	店舗 住宅	14 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法	確認出来る				III			
17	明治安田生命目黒ビル	5~7.B1階	下目黒1-6-20	事務所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	Ctu・Sd	0.639	III			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.1	Ctu・Sd	0.53	III			
18	ドエルアルス目黒		下目黒1-6-21	住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.016	Ctu・Sd	0.42	III			
19	丸栄ビル・大塚ビル		下目黒2-20-24,25	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.35	Ctu・Sd	0.267	I			
20	ハイツ第2目黒		下目黒2-21-24	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1	Ctu・Sd	0.41	III			
21	カーサ目黒	5~10階	下目黒2-21-27	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.725	Ctu・Sd	0.44	II			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.816	Ctu・Sd	0.39	II			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is/Iso	0.408	Ctu・Sd	0.259		I	内容	
22	谷本ビル	4～8階	下目黒3-1-22	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.408	Ctu・Sd	0.259	I		
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.135	Ctu・Sd	0.107	I		
23	マンションヴィップ目黒		下目黒4-1-16	住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.503	Ctu・Sd	0.24	II		
24	目黒グランドマンション	8～10階	下目黒4-1-17	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.755	Ctu・Sd	0.46	II		
		1～7階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.81	Ctu・Sd	0.44	II		
25	多摩大学目黒中学・高等学校(1号館)	6階	下目黒4-10-24	その他	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.75	Ctu・Sd	0.362	III		
		1～5階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.166	Ctu・Sd	0.72	III		
26	共和下目黒マンション		下目黒4-11-16	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.681	Ctu・Sd	0.45	II		
27	マンション清水台		下目黒4-11-18	店舗 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.523	Ctu・Sd	0.265	II		※9
28	大八木マンション		下目黒5-3-12	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.5	Ctu・Sd	0.309	II		※9
29	ヒルトップ1コマツ		下目黒5-18-20	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.031	Ctu・Sd	0.41	III		

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is/Iso	0.483	Ctu・Sd	0.31		I	内容	
30	ウイステリアハイツ	4～8階	下目黒5-18-21	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.483	Ctu・Sd	0.31	I		
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.533	Ctu・Sd	0.34	II		
31	日生ハイツ	4～8階	下目黒6-1-24	事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.016	Ctu・Sd	0.61	III		
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	1.166	Ctu・Sd	0.59	III		
32	ドミニ目黒		下目黒6-1-26	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.775	Ctu・Sd	0.47	II		※9
33	五十嵐ビル		下目黒6-1-28	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.653	Ctu・Sd	0.1749	II		※9
34	佐藤ビル		下目黒6-15-18	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.4	Ctu・Sd	0.249	I		
35	下目黒マンション	5～9階	下目黒6-17-20	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.316	Ctu・Sd	0.2	I		
		1～4階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.216	Ctu・Sd	0.14	I		
36	小川ビル・清水町マンション	4～10階	下目黒6-18-28	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.555	Ctu・Sd	0.339	II		
		1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.471	Ctu・Sd	0.288	I		
37	パンフィック自由ヶ丘マンション		自由が丘2-2-2	店舗 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.315	Ctu・Sd	0.11	I		

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						内容	実施時期						
38	自由が丘センチュリーマンション		自由が丘2-2-19	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.416	Ctu・Sd	0.261	I			※9
39	自由が丘ハイタウン	5~7階	自由が丘3-16-19	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.121	Ctu・Sd	0.67	III			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.035	Ctu・Sd	0.56	III			
40	第2自由が丘ハイム		自由が丘3-17-18	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.633	Ctu・Sd	0.39	II			
41	マンションサニーアンドサニー		自由が丘3-17-20	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.466	Ctu・Sd	0.29	I			部分改修 (耐震壁新設、耐震スリット設置) 平成27年7月完了
42	ダイアパレス自由が丘		自由が丘3-17-20	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.553	Ctu・Sd	0.34	II			
43	小山ハイツ		鷹番1-4-9	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.518	Ctu・Sd	0.315	II			※9
44	柴田ビル		中央町1-3-15	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.28	Ctu・Sd	0.15	I			
45	KGMコート		中央町1-11-3	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.033	Ctu・Sd	0.46	III			
46	東武ハイライン都立大	4~8階	中根1-7-20	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.64	Ctu・Sd	0.505	II			※9
		1~3階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.915	Ctu・Sd	0.446	II			
47	秀和第2自由が丘レジデンス	5~10階	中根1-21-16	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.566	Ctu・Sd	0.35	II			
		Eob~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.445	Ctu・Sd	0.28	I			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						内容	実施時期						
48	日商岩井第2自由が丘マンション	6～9階	中根1-25-21	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.75	Ctu・Sd	0.32	II			
		1～5階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.716	Ctu・Sd	0.38	II			
49	宝恵マンション	5～9階	中町1-6-14	店舗住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.641	Ctu・Sd	0.414	II			※9
		1～4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.788	Ctu・Sd	0.4	II			
50	ディアハイム目黒		中町1-25-12	店舗住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.935	Ctu・Sd	0.56	II			※9
51	目黒警察署		中目黒2-7-13	警察庁舎	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	Is/Iso	1.016	Ct・Sd	0.28	III			
52	NICハイム中目黒	6～11階	中目黒2-7-14	店舗住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.578	Ctu・Sd	0.32	II			
		1～5階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.95	Ctu・Sd	0.43	II			
53	中目黒プラムハイツ	4～8階	中目黒2-10-11	店舗住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.511	Ctu・Sd	0.39	II			※9
		1～3階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.945	Ctu・Sd	0.46	II			
54	第三千陽ビル		中目黒3-1-9	事務所	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.08	q	0.35	I			
55	目黒信用金庫本店ビル 本館		中目黒3-1-30	店舗事務所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.683	Ctu・Sd	0.53	II			
56	目黒信用金庫本店ビル 別館		中目黒3-1-30	事務所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.9	Ctu・Sd	0.46	II			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is	0.83	q	1.33		内容	実施時期	
57	東急設計本社ビル	4～6階	中目黒3-1-33	事務所	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.83	q	1.33	Ⅲ			
		1～3階			5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.066	Ctu・Sd	0.495	Ⅲ			
58	山の手ハイム		中目黒3-5-6	事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.593	Ctu・Sd	0.365	Ⅱ			※9
59	千陽アポロンビル		中目黒3-6-1	店舗 事務所	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.45	Ctu・Sd	0.28	Ⅰ			
60	中目黒ガーデン	7～11階	中目黒4-7-3	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.603	Ctu・Sd	0.362	Ⅱ			
		1～6階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.72	Ctu・Sd	0.219	Ⅱ			
61	メゾン池尻大橋		東山3-1-19	住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.533	Ctu・Sd	0.25	Ⅱ			
62	日商岩井碑文谷マンション		碑文谷4-23-13	住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.361	Ctu・Sd	0.25	Ⅲ			
63	警視庁碑文谷警察署		碑文谷4-24-17	警察庁舎	5-4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.083	Ctu・Sd	-	Ⅲ			
64	ダイエー碑文谷店 別館スポーツギャラリー		碑文谷5-6-1	店舗 事務所	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.223	Ctu・Sd	0.56	Ⅲ			
65	第一ハウス竹園		碑文谷5-7-2	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	Ctu・Sd	0.66	Ⅲ			※9
66	碑文谷寿マンション	6～9階	碑文谷5-14-16	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.508	Ctu・Sd	0.3	Ⅱ			
		1～5階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.438	Ctu・Sd	0.050	Ⅰ			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is/Iso	0.258	Ctu・Sd	0.202		内容	実施時期	
67	碑文谷マンション		碑文谷5-15-1	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.258	Ctu・Sd	0.202	I			
68	サンモア学芸大マンション		碑文谷5-25-6	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.016	Ctu・Sd	0.62	III		※9	
69	メゾン柿の木坂		碑文谷5-25-9	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.59	Ctu・Sd	0.147	II		※9	
70	豊栄平町マンション		平町1-4-29	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.733	Ctu・Sd	0.44	II			
71	都立大ハイツ		平町1-21-20	住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.916	Ctu・Sd	0.37	II		一部改修済 平成28年11月	
72	クローバービル		南2-14-14	事務所 住宅	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.36	q	1.43	II		※9	
73	プレジデント目黒ハイツ		目黒1-3-16	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.55	Ctu・Sd	0.196				
74	若葉興業ビル		目黒1-3-17	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.501	Ctu・Sd	0.303	II			
75	弥生ビル		目黒1-4-6	店舗 事務所	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.016	Ctu・Sd	0.5	III			
76	ニュー目黒ビル	4~8階	目黒1-4-8	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.636	Ctu・Sd	0.082	II			
		1~3階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.903	Ctu・Sd	0.132	II			
77	東レクビル	7~8階	目黒1-4-8-6A	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.733	Ctu・Sd	0.45	II			
		1~6階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.566	Ctu・Sd	0.3	II		※9	

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is	q	Sd	0.78		内容	実施時期	
78	生報ビル		目黒1-4-9	店舗 事務所 住宅	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」 (1996年版、2011年版)	Is	0.19	q	0.78	I			
79	中商ビル		目黒1-4-10	店舗 住宅	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」 (1996年版、2011年版)	Is	0.7	q	1.87	III			
80	倉持ビル		目黒1-5-15	店舗 事務所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準」に定める「第2次診断法」及び 「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.621	Ctu・Sd	0.277	II			
81	経研第1ビル		目黒1-5-16	店舗 事務所	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.25	Ctu・Sd	0.11	I			
82	目黒アイワビル	3~6階	目黒1-5-16	店舗 事務所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準」に定める「第2次診断法」及び 「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.561	Ctu・Sd	0.34	II			
		B2~2階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)【非充 腹】	Is/Iso	0.8	Ctu・Sd	0.38	II			
83	中銀目黒タワービル		目黒1-5-18	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.35	Ctu・Sd	0.23	I			※9
84	目黒第一ビル	3~8階	目黒1-5-19	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準」に定める「第2次診断法」及び 「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.366	Ctu・Sd	0.279	I			
		B2~2階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)【非充 腹】	Is/Iso	0.445	Ctu・Sd	0.271	I			
85	目黒新橋マンション	B1.5~11階	目黒1-24-19	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準」に定める「第2次診断法」及び 「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.266	Ctu・Sd	0.21	I			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)【非充 腹】	Is/Iso	0.416	Ctu・Sd	0.27	I			
86	ハイツデリカ目黒		目黒2-14-15	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準」に定める「第2次診断法」及び 「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.021	Ctu・Sd	0.49	III			
87	朝日中目黒マンション		目黒2-15-12	住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 及び「第3次診断法」(2009年版)【非充 腹】	Is/Iso	1.005	Ctu・Sd	0.301	III			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						内容	実施時期						
88	日生住宅目黒マンション		目黒3-1-7	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.001	Ctu・Sd	0.4	Ⅲ			
89	おおとろスカイホーム	5~10階	目黒3-7-1	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.333	Ctu・Sd	0.25	I			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.683	Ctu・Sd	0.42	Ⅱ			
90	目黒パークスクエア	4~8階	目黒3-9-3	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.753	Ctu・Sd	0.46	Ⅱ			
		1~3階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.76	Ctu・Sd	0.35	Ⅱ			
91	あいおいニッセイ同和損保目黒ビル		目黒3-10-11	店舗	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.033	Ctu・Sd	0.654	Ⅲ			※9
92	宝泉ドエル		目黒3-12-8	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.56	Ctu・Sd	0.345	Ⅱ			
93	鈴木ハイツ		目黒4-10-6	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.4	Ctu・Sd	0.246	I			
94	栗原ビル		目黒4-10-7	店舗 住宅	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.06	q	0.25	I			
95	都立大パロンズコート		八雲1-4-6	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.683	Ctu・Sd	0.43	Ⅱ			※9
96	都立大八雲マンション	5~9階	八雲1-4-11	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.533	Ctu・Sd	0.33	Ⅱ			
		1~4階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.383	Ctu・Sd	0.22	I			
97	目黒ダイヤハイツ		八雲1-12-7	店舗 住宅	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.783	Ctu・Sd	0.1932	Ⅱ			

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。  
・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の診断結果の公表

令和8年6月1日  
目黒区

- ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、耐震診断の結果を公表します。
- ・「耐震診断の方法の名称」や「地震の安全性の評価」については、「耐震診断結果の見方」を参照してください。

No	建築物名称 ※1	階	建築物の位置 ※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震 に対する安全性の評価結果 ※3, 4, 5				安全性の評 価 ※6	耐震改修等の予定 ※7		備考 ※8
						Is/Iso	0.538	Ctu・Sd	0.406		II	内容	
98	第2益戸ビル(ポーリバージュ)		八雲2-8-11	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.538	Ctu・Sd	0.406	II			
99	益戸ビル1		八雲2-8-13	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.066 (0.283)	Ctu・Sd	0.66	III (I)			( )内は下階壁抜け柱による数値
100	自由が丘セントラルマンション	3~9階	八雲3-11-7	住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.383	Ctu・Sd	0.29	I			
		1~2階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.3	Ctu・Sd	0.23	I			
101	自由が丘第一コーポ	4~7階	八雲3-11-12	店舗 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.416	Ctu・Sd	0.25	I			
		1~3階			5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充	Is/Iso	0.416	Ctu・Sd	0.22	I			
102	OLD NEWビル		八雲1-5-1	店舗 事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.55	Ctu・Sd	0.2151	II			
103	松明ビル		下目黒6-17-21	事務所 住宅	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.015	Ctu・Sd	0.421	III			

※1 建築物の名称の「ー」は、名称がない個人住宅等である。

※2 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。

※3 地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値(ただし、階数に含まれない塔屋の値は除く。)を記載している。

※4 Isoは、構造判定指標で、備考欄に記載のない限りは、0.6として計算している。

※5 建築物の安全性の評価に用いる係数(Z、Rt、G、U)は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。

※6 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成31年1月1日国住指第3209号別表にあてはめたものである。

I. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※震度6強から7に達する程度の大規模の地震

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生じるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。

※7 耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。

※8 所有者が耐震改修実施済みであることの公表を希望する場合、備考欄に記載している。

※9 法に基づく報告書が未提出の建物。

注意事項・地震に対する安全性の評価結果については、耐震診断の方法ごとの各階・各方向の最小の値を記載している。

・公表内容は、建築物の所有者から報告された結果に基づく。(報告書は法律、または、条令に基づくものによる。)